

教職員研究チーム活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	兵庫県立 赤穂特別支援学校 職・氏名 教諭 井上 和久	研究チーム名 (赤穂特別支援学校サポートプラン作成チーム)
-----------------	--------------------------------	----------------------------------

研究テーマ分類番号 (8)

(1)研究テーマ
「特別な支援が必要な子どものためのことば・かずのサポートプラン」の作成
(2)研究経過及び具体的な取組
<p>1 研究の進捗状況</p> <p>第一期 先行研究の調査及び検討</p> <p>4月～6月 ことばとかずに関する発達について文献等から一覧表の作成を行った。</p> <p>7月～8月 それぞれの発達段階の支援方法について、過去において研究及び実践を行っている事例や文献を探し検討を行った。</p> <p><成果と課題></p> <p>文献研究を通して、ことばの発達に関する文献は多く、数に関して示している物もあり、発達段階を一覧表に示すことは容易であった。しかし、支援について、子どもの認知特性による具体的な支援を示されている物は数多くあったが、発達段階に適応した具体的な支援の例はあまり示されていない。そのため、本校において教育相談を通してアセスメントを行ったうえで個々に作成していたサポートプランの具体的な支援の例を主に活用することとした。</p> <p>第二期 「ことばとかずのサポートプラン」の試案の作成</p> <p>8月～12月 「ことばとかずのサポートプラン」の試案の作成を行った。「ことば」と「かず」それぞれの項目に分けてA4版で各6～8ページ程度のもので作成を進めている。各ページには、左側から、年齢、月、発達の課題、具体的な支援例を縦に示した。2才から7才前までの発達段階に応じた具体的な支援の例を示し、イラストなどを多く取り入れてわかりやすくした。</p> <p><作成に係る参考文献></p> <p>保育所保育指針解説書(厚生労働省編) 言語発達障害の障害別評価と指導(石田宏代著) 言語発達遅滞の言語治療(小寺富子著) 保育に役立つ発達課題別の援助法(石崎朝世監修) 小学校までにつけておきたい力と学童期への見通し(丸山美和子著) 新版K式発達検査2001、山口大学附属養護学校学習内容一覧表</p> <p>2 今後の予定について</p> <p>12月10日 作成した試案について専門家「独立行政法人国立特別支援教育総合研究所総括研究員」に助言をいただき内容を改善する。</p> <p>第三期 「ことばとかずのサポートプラン」作成と配布</p> <p>1月「ことばとかずのサポートプラン」(試案)の試行と意見の聴取 学校園で特別な支援が必要な幼児・児童の担任に「ことばとかずのサポートプラン」試案を使用していただき意見を聞くこととする。</p> <p>2月 試行してもらった意見に基に「ことばとかずのサポートプラン」(案)を作成する。</p> <p>3月 「ことばとかずのサポートプラン」完成 「ことばとかずのサポートプラン」を完成し、赤穂市・相生市の学校園等関係機関に提供する。</p>